

情報セキュリティ分野における日・ASEANの連携枠組みの概要

【目標】

グローバル化、IT化により、社会経済活動の相互依存性が高まる日・ASEAN間の成長の下支えとなる、「安心してITを利用できる環境」を構築する。

具体的な取組事項

1 知識経済におけるセキュアなビジネス環境の構築

ビジネス主体での情報セキュリティ対策が対外直接投資及びアウトソーシングを活性化すると認識を高めるための活動を行う。

(取組例)

- ・ ASEANの企業向けセミナー等、情報セキュリティ対策に関する意識啓発の実施
- ・ 情報セキュリティ政策に関する共同研究 等

2 セキュアな情報通信利用環境の構築

社会経済活動の更なる発展のために、安全で信頼できる情報通信利用環境の開発に向けた連携を行う。

(取組例)

- ・ 情報通信ネットワークのオペレーションを担うISP間の情報共有体制の構築や、コンピューターセキュリティ緊急時対応チーム(CSIRT)間の協力関係の強化
- ・ 研究開発における連携強化 等

3 政府が主導する情報セキュリティ政策

日本はASEAN各国におけるニーズを満たす情報セキュリティ戦略の策定を支援する。

(取組例)

- ・ ASEAN地域における情報セキュリティ脅威への対応能力の向上
- ・ 官民における情報セキュリティ対策に関するベストプラクティスの共有の枠組みの構築 等